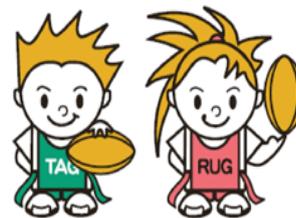


女子ラグビー日本代表の挑戦を応援しよう！

期日 平成24年10月20日（土） 13時開催

会場 ウィング21

—参加無料—



第一部 タグラグビー教室（先着40名）

場所 ウィング21 体育館



指導 女子ラグビー日本代表・鈴木彩香選手、山口真理恵選手、浅見敬子ヘッドコーチ

対象 小学1年生～3年生

内容 タグラグビーは誰でもできます。ぶつかったり、地面に倒れるようなことはありません。楕円のボールを持って走る安全で楽しいスポーツです。女子ラグビー日本代表選手たちと一緒に、①ボールにふれよう！ ②パスを試みよう！ ③追いかけて、逃げてみよう！ ④ゲームをしよう！

第二部 みんなでラグビーと白馬を考えよう！（先着70名）

場所 ウィング21 2F 会議室

テーマ 「白馬を女子ラグビーの聖地に！」

女子ラグビーは、2016年リオネジャネイロオリンピックに採用されます。

すばらしい白馬の環境で、世界に羽ばたく女子ラグビー日本代表チームを応援しよう。

タイムテーブル

<第一部>

13:00～14:30 タグラグビー教室

<第二部>

15:00～15:10 趣旨説明

15:10～15:30 浅見敬子氏（女子7人制ラグビー日本代表ヘッドコーチ）

「女子ラグビーの挑戦」

15:30～15:50 羽染功一氏（JTB 法人東京スポーツマーケティングプロデューサー）

「世界のスポーツ状況」

15:50～16:10 吉田勝光氏（松本大学スポーツ健康学科教授）

「白馬とスポーツ」

16:10～16:30 クロストークと質疑応答

16:25～16:30 まとめ

パネリスト



浅見敬子氏 女子7人制日本代表ヘッドコーチ

＜キーノートレクチャー＞ 「女子ラグビーの挑戦」

2012年4月より現職。日本体育大学ラグビー部女子で活躍後、ニュージーランドへ2年間留学。

帰国後、2002年女子ラグビークラブチームの設立に参加。同年第4回女子ラグビーワールドカップ出場。



羽染功一氏 JTB 法人東京スポーツマーケティングプロデューサー

＜キーノートレクチャー＞ 「世界のスポーツ状況」

夏冬9回のオリンピックにおいて選手団輸送・選手村業務・メディア対応など幅広いスポーツ業務を経験。その後マーケティング専門組織に従事しスポーツプロモーションを担当。現在は、スポーツツーリズム・スポーツマーケティング事業を専門領域とし日本スポーツツーリズム推進機構（JSTA）の事務局も担当する。



吉田勝光氏 松本大学人間健康学部 スポーツ健康学科長（教授）

＜キーノートレクチャー＞ 「白馬とスポーツ」

愛知県教育委員会を経て現職。日本体育・スポーツ政策学会理事長、日本スポーツ法学会理事など要職を務める傍ら、白馬村振興にも尽力。中京大学博士(体育学)。

コーディネーター



向山昌利氏 スポーツバンク代表

「スポーツを通じた社会的課題の解決」を目的とする団体であるスポーツバンクの代表。元ラグビー日本代表であり

国際舞台を豊富に経験。現在、同志社大学ラグビー部コーチ、同志社大学大学院総合政策科学研究科後期博士課程に在籍中。

＜会場＞

ウィング 21 長野県北安曇郡白馬村大字北城 2066 番地



＜応募方法＞

電話にて受け付け

白馬村教育委員会スポーツ課

電話：0261-72-5000

＜問合せ先＞

スポーツバンク事務局

TEL:0774-39-7780

Email:bank@sportsdesign.jp

所在地：〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学スポーツ健康科学部 横山勝彦研究室

主催/スポーツバンク、松本大学 後援/白馬村、白馬教育委員会、白馬観光局、白馬総合型スポーツクラブ、長野県ラグビーフットボール協会